

予算決算委員会民生教育分科会会議録

招 集

令和6年12月16日（月）午前10時 議会委員会室

出席委員（8名）

（分科会長）安 達 卓 是 （副分科会長）奥 岩 浩 基
伊 藤 ひろえ 岩 崎 康 朗 徳 田 博 文 戸 田 隆 次
又 野 史 朗 松 田 真 哉

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

浦林教育長

【市民生活部】藤岡部長

〔市民一課〕小乾次長兼課長

〔市民二課〕足立課長

〔保険年金課〕日浦課長 白鳥課長補佐兼保険業務担当課長補佐
安酸保険総務担当課長補佐

〔市民税課〕木下次長兼課長

〔固定資産税課〕高見課長 住田土地担当課長補佐

〔収納推進課〕大野原課長 大谷総務担当課長補佐

〔環境政策課〕足立課長 宮脇環境保全担当課長補佐 口田環境保全担当係長

〔クリーン推進課〕高浦課長

【福祉保健部】塚田部長

〔福祉政策課〕渡部課長 松原課長補佐兼総合相談支援担当課長補佐
久保福祉政策担当課長補佐 佐々木福祉政策担当係長
谷口福祉政策担当主任

〔福祉課〕橋尾次長兼課長 亀尾保護第三担当課長補佐

〔障がい者支援課〕米田課長 柴田計画支援担当課長補佐

〔長寿社会課〕足立次長兼課長 遠藤課長補佐兼高齢者福祉担当課長補佐
広戸介護保険第二担当課長補佐 矢野高齢者福祉担当係長

〔健康対策課〕小西課長

〔フレイル対策推進課〕頼田課長

【こども総本部】瀬尻部長 長谷川次長

〔こども政策課〕永榮課長 國谷子育て政策兼こども育成担当課長補佐

〔こども支援課〕長尾課長 田中課長補佐兼子育て支援担当課長補佐

【教育委員会事務局】長谷川局長

〔こども政策課〕永榮課長 遠藤課長補佐 佐藤学校政策担当課長補佐
金田義務教育学校準備担当課長補佐

國谷子育て政策兼こども育成担当課長補佐

〔こども施設課〕矢野次長兼課長 宇山課長補佐兼学校施設担当課長補佐

〔学校教育課〕 仲倉課長 波多野課長補佐 木村課長補佐

出席した事務局職員

松田局長 田村次長 坂本議事調査担当係長

傍聴者

稲田議員 大下議員 岡田議員 門脇議員 田村議員 塚田議員 錦織議員

西野議員 森田議員 森谷議員 矢田貝議員 吉岡議員

報道関係者 2 人 一般 2 人

審査事件

議案第 1 1 3 号 令和 6 年度米子市一般会計補正予算（補正第 8 回）のうち当分科会所管部分

議案第 1 1 4 号 令和 6 年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第 1 回）

議案第 1 1 5 号 令和 6 年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第 3 回）

議案第 1 1 6 号 令和 6 年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第 1 回）

〜〜

午前 10 時 00 分 開会

○安達分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を開会いたします。

本日は、12 月 11 日の本会議で予算決算委員会に付託されました議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案 4 件について審査いたします。

初めに、議案第 1 1 3 号、令和 6 年度米子市一般会計補正予算（補正第 8 回）のうち、教育委員会所管部分について議題といたします。

当局の説明を求めます。

永榮こども政策課長。

○永榮こども政策課長 議案第 1 1 3 号、令和 6 年度米子市一般会計補正予算（補正第 8 回）のうち、教育委員会所管部分について御説明申し上げます。

予算説明資料、歳出予算の事業の概要により御説明申し上げます。今、通知を送りますので、少々お待ちください。失礼いたしました。人件費の補正を行っております。23 ページ下の段から 25 ページまでに記載しておりますとおり、事務局人件費、中学校管理人件費、社会教育総務費人件費、給食施設費人件費につきまして、総額 3,619 万 2,000 円を増額しております。これらはいずれも人事異動等による人件費の実績見込みにより補正するものでございます。

次に、債務負担行為でございしますが、令和 6 年度米子市補正予算書により説明させていただきます。10 ページでございしますが、債務負担行為の一番下、中学校教師用教科書指導書整備事業として、令和 6 年度から令和 7 年度までの期間で限度額を 3,000 万円を計上しております。これは、令和 7 年度当初から中学校で使用する教師用の教科書及び指導書につきまして、発注から納入までに一定期間を要することから債務負担行為を設定するものでございます。

説明は以上でございます。

○安達分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等ございましたら求めたいと思いますが、ないですか。

〔「なし」と声あり〕

○安達分科会長 ないようですので、本件については終了いたします。

予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午前１０時０３分 休憩

午前１０時３８分 再開

○安達分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

議案第１１３号、令和６年度米子市一般会計補正予算（補正第８回）のうち、こども総本部所管分についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

永榮こども政策課長。

○永榮こども政策課長 議案第１１３号、令和６年度米子市一般会計補正予算（補正第８回）のうち、こども総本部所管部分について御説明申し上げます。予算説明資料、歳出予算の事業の概要により御説明申し上げます。

まず、３ページ下の段及び４ページ上の段でございます。それぞれ返還金、こども政策課４,３６８万８,０００円及び返還金、こども支援課５,５１７万９,０００円、総額９,８８６万７,０００円を計上しております。これらはいずれも事業実績の確定により、過年度の国・県補助金等の不用額を返還するものでございます。

次に、１２ページでございます。上の段、児童手当事業についてですが、３,０６６万円を増額しております。これは制度改正により令和６年１０月から児童手当の支給対象が拡大されることに伴い、増額した支給額に対応するため補正をするものでございます。

最後になりますが、人件費の補正を行っております。ページが前後して恐縮ですが、１１ページ及び１２ページに記載しておりますとおり、児童福祉総務費人件費、子ども・子育て支援費人件費及び児童福祉施設費人件費につきまして、総額で差引き１５８万７,０００円を増額しております。これらはいずれも人事異動等による人件費の実績見込みにより補正するものでございます。

説明は以上でございます。

○安達分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めたいと思いますが、よろしいですか。ありませんか。

又野委員。

○又野委員 １つだけちょっと確認ですけれども、１２ページの児童手当事業、年齢の対象年齢の拡大ですとか、金額の増額とかがあったと思うんですけれども、これは本当にいいことだと思うんですけれども、一応確認で、それぞれ対象人数っていうのはどれくらい想定しておられるのか、教えていただければ。

○安達分科会長 長尾こども支援課長。

○長尾こども支援課長 対象人数、１０月が制度改正前の人数で、支払い件数になるんですけど、９,１５０件、１２月の制度が変わったものに伴った支払い件数が１万１,２０３件でございます。以上です。

○安達分科会長 又野委員。

○又野委員 じゃあ、その差が増えた人数っていうことですか。

○安達分科会長 長尾こども支援課長。

○長尾こども支援課長 この間に通常の出生だとかそういうのは多分入ってはきていると思いますが、第3子と18歳までの拡充分で大体それぐらいの差額が、大方はその増えた分だというふうに考えております。以上です。

○安達分科会長 よろしいですか。

○又野委員 はい。

○安達分科会長 ほかにないですか。

〔「なし」と声あり〕

○安達分科会長 ほかにないようですので、本件については終了いたします。

予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午前10時43分 休憩

午前10時56分 再開

○安達分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

初めに、議案第113号、令和6年度米子市一般会計補正予算（補正第8回）のうち、福祉保健部所管部分についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

久保福祉政策課福祉政策担当課長補佐。

○久保福祉政策課福祉政策担当課長補佐 議案第113号、令和6年度米子市一般会計補正予算（補正第8回）のうち福祉保健部が所管する部分につきまして、歳出予算の概要等を御説明いたします。

令和6年度12月補正予算、歳出予算の事業の概要8ページをお開きください。

上の段、社会福祉総務費人件費ですが、2,485万円を減額しております。これは人事異動等による人件費の実績見込みにより予算を補正し対応するものでございます。なお、人件費につきましては、ほかにも同様の理由で補正をお願いするものがございます。具体的には、13ページの上の段、生活保護総務費人件費について、234万4,000円の増額と、次ページ、14ページの上の段の保健衛生総務費人件費について、2,534万2,000円の減額をそれぞれ計上しております。

ページが戻りまして、9ページの上の段の介護保険事業特別会計繰出金ですが、1,924万8,000円を増額しております。この繰出金は介護保険事業特別会計の所要額に対する一般会計からの繰出金でありますが、介護保険事業特別会計における人件費の実績見込みから繰出金を増額するものでございます。

次に、9ページの下の高齢者施設整備事業ですが、4,482万6,000円を減額しております。これは介護サービス事業所の開設について、運営する事業者に対して整備費用を補助することにしておりましたが、交付申請を予定していた事業者の計画中止に伴い不用額が発生するため、予算を減額補正し対応するものでございます。

次に、13ページの下段、生活保護扶助費ですが、1億2,100万円増額しております。これは生活保護扶助費の実績見込みに伴う増額でございまして、特に医療扶助の実績が伸びており、予算を補正し対応するものでございます。

次に、令和6年度米子市補正予算書9ページを御覧ください。債務負担行為補正でございます。表1行目の障害者福祉施設整備費補助金の限度額として1,062万6,000円

を計上しております。これは障害者福祉施設を整備する事業者に対して国・県補助金の15分の1を上乗せして助成するものでございます。なお、整備する施設は、共同生活援助及び多機能型事業所の新設でございます。

令和6年度米子市一般会計補正予算（補正第8回）の説明は以上でございます。

○安達分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めたいと思います。ないですか。

又野委員。

○又野委員 概要のほうの9ページの高齢者施設整備事業についてですけれども、計画が中止っていうことですが、この中止にされた理由っていうのは御存じでしょうか。

○安達分科会長 足立福祉保健部次長。

○足立福祉保健部次長兼長寿社会課長 中止にされた理由ということでございます。事業者のほうからの申出でございますけれども、事業計画の過程で周辺地域住民の利用見込みや介護職員の確保、運営コスト等を考慮され、総合的に判断した結果、事業を見送りされたものということでお伺いをしております。以上です。

○安達分科会長 又野委員。

○又野委員 利用の見込みですとか職員さんの確保とかっていう理由だったと思いますが、ちょっと前にも整備計画を中止されたっていうのがあったと思うんですが、周辺の地元の調整とかがつかなかったとかということだったと思うんですが、続けてこういう整備が中止になったっていうのがあると思ってまして、そこら辺の、何ていうんですかね、計画の審査っていうか、そこら辺ってどこら辺まで、こういう見込みとかがつかなかったからっていうのは、やっぱりそこら辺のちゃんと審査とかもした上でこういうのが認められていると思うんですが、そこら辺の、どこがどういうふうに審査しているのかっていうのをちょっと教えてもらっていいでしょうか。

○安達分科会長 足立福祉保健部次長。

○足立福祉保健部次長兼長寿社会課長 まず、先ほど、以前にも中止をされたところがあったというお話をまず冒頭でされたかと思います。それは恐らくグループホームの開設の件だったと思います。これは市のほうが公募をして選定をさせていただいて、それが実際に開設までに地元調整みたいなところがなかなか進んでいなかったというところですが、これは最終的に中止になったということではなくて、計画の変更をされて、既に開設をされてございます。ということですので、中止になったということではないということとをまず御説明をさせていただきたいと思います。

それと、今回ですけれども、今回のものは市のほうで公募したものということではございませんで、事業者さんが今年度そういった施設整備をしたいということの申出があったものに対して、昨年度、今年度の当初予算要求の前にそういったお声をいただいたところでございまして、その内容をお聞きした上で今年度の予算要求として上げさせていただいて、予算がついているというふうなところでございます。以上です。

○安達分科会長 又野委員。

○又野委員 前の分っていうのは実際には変更されて実施されたということで理解してもらいました。ただ、結構な金額の事業をつけられて中止っていうことだと、やはりそこら辺の、これをどういうふうに認めていくかっていうのも大事なところだと思います。

利用見込みですとか職員の確保、本当だったら、そこら辺もちやんと事業者さんも考えた上で計画、当然立てられているのが中止になるっていうことは、やはり米子市としてもそこら辺きちんとチェックしていくべきだとは思いますが、そこら辺はどのようにお考えでしょうか。

○安達分科会長 足立福祉保健部次長。

○足立福祉保健部次長兼長寿社会課長 そうですね、この予算要求の時期に御希望、そういった意向があったものについては、内容をお聞きした上で、予算要求をさせていただくかどうかというところは判断をさせていただいてるところでございますけれども、もうちょっとそういった、来年度に向けた実現可能性みたいなところも今後はしっかりと聞き取りをさせていただいた上で、要求をさせていただきたいというふうに思っております。以上です。

○安達分科会長 又野委員。

○又野委員 こういうことがあんまり続かないように、ぜひとも。ただ、本当に見込みが立たない場合は中止はせざるを得ないと思うので、その場合はしょうがないと思いますけれども、よろしくお願いします。以上です。

○安達分科会長 ほかにないようですね。

〔「なし」と声あり〕

○安達分科会長 ほかにないようですので、本件については終了いたします。

次に、議案第115号、令和6年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第3回）についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

久保福祉政策課福祉政策担当課長補佐。

○久保福祉政策課福祉政策担当課長補佐 議案第115号、令和6年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第3回）につきまして、歳出予算の概要等を御説明いたします。

令和6年度12月補正予算、介護保険事業特別会計歳出予算の事業の概要を御用意ください。

2ページをお開きください。上段の介護保険事業人件費ですが、1,924万8,000円を増額しております。これは、人事異動等による人件費の実績見込みにより、予算を補正し対応するものでございます。

2ページの下段、償還金ですが、1,075万4,000円を増額しております。これは、令和5年度に国及び県から概算で交付を受けた地域支援事業交付金について、地域支援事業の実績報告により精算した結果、過大受領分の返還が生じたものでございます。

説明は以上でございます。

○安達分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めます。

ないですか、なしですね。

〔「なし」と声あり〕

○安達分科会長 ほかにないようですので、本件については終了します。

予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午前11時07分 休憩

午後１時０１分 再開

○安達分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

初めに、議案第１１３号、令和６年度米子市一般会計補正予算（補正第８回）のうち、市民生活部所管部分についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

小乾市民生活部次長。

○小乾市民生活部次長兼市民一課長 議案第１１３号、令和６年度米子市一般会計補正予算（補正第８回）について、市民生活部所管部分を御説明いたします。

令和６年度１２月補正予算一般会計通常分、歳出予算の事業の概要、５ページ上の段を御覧ください。市税償還金についてでございますが、こちらは収納推進課所管の予算で３，０００万円を計上しております。これは、市税のうち市県民税及び法人市民税の償還金の増加が主な要因でございます。市県民税については、高額償還金が複数あったことと、令和５年度と比較して税の申告の修正件数が大幅に増えたことによるものです。法人市民税については、令和５年中に予定申告として納付された額に対し、確定申告による確定額が減額となったことにより当初予算時の見込みを上回る還付が発生しているため、必要額を計上するものでございます。

続きまして、１０ページ上の段、後期高齢者医療費負担金についてでございますが、こちらは保険年金課所管の予算で２，２７４万４，０００円を計上しております。これは、令和５年度市町村療養給付費負担金の確定により、予算を補正し対応するものでございます。そのほか、４ページ下の段、税務総務費人件費、５ページ下の段、戸籍住民基本台帳費人件費、７ページ下の段、国民健康保険事業特別会計繰出金人件費等、８ページ下の段、国民年金費人件費、１０ページ下の段、後期高齢者医療特別会計繰出金事務費、１４ページ下の段、清掃総務費人件費でございますが、これらはいずれも人事異動などに伴う人件費の実績見込みによる補正でございます。

次に、令和６年度米子市補正予算書４３ページを御覧ください。繰越明許費に関する調書でございます。一番上の２款総務費、２項徴税費の地図情報土地評価システム運用事業費２，７３４万３，０００円です。これは固定資産税賦課における地図情報・土地評価システム改修の経費であり、年度内の事業完了が見込めないことから、令和７年度に繰越しをお願いするものでございます。

説明は以上です。

○安達分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めます。ございますか。ありませんか。

〔「なし」と声あり〕

○安達分科会長 ないようですので、本件については終了いたします。

次に、議案第１１４号、令和６年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第１回）及び議案第１１６号、令和６年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第１回）については関連しておりますので、一括して議題といたします。

当局の説明を求めます。

日浦保険年金課長。

○日浦保険年金課長 議案第１１４号、令和６年度米子市国民健康保険事業特別会計補正

予算（補正第１回）及び議案第１１６号、令和６年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第１回）について、併せて保険年金課から御説明をいたします。

それでは、令和６年度１２月補正予算、国民健康保険事業特別会計歳出予算の事業概要、予算説明資料により御説明いたします。

２ページを御覧ください。国民健康保険事業人件費、４４万４,０００円の増額でございます。これは、先ほどの一般会計と同じく、人事異動などに伴う人件費の実績見込みによる補正でございます。

続きまして、令和６年度１２月補正予算、後期高齢者医療特別会計歳出予算の事業の概要の２ページをお開きください。後期高齢者医療人件費を１３６万５,０００円の減額でございます。これも先ほどの一般会計と同じく、人事異動などに伴う人件費の実績見込みによる補正でございます。

説明は以上です。

○安達分科会長 説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見等を求めたいと思います。ございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○安達分科会長 ないようですので、本件については終了します。

予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午後１時０８分 休憩

午後１時４２分 再開

○安達分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

予算に係る分科会長報告のための意見の取りまとめを行います。御意見がございましたら発言をお願いしたいと思います。どうですか。

〔「なし」と声あり〕

○安達分科会長 ないようですので、それでは、特になかった旨を報告させていただきます。

以上で予算決算委員会民生教育分科会を閉会いたします。

午後１時４２分 閉会

米子市議会委員会条例第２９条第１項の規定により署名する。

予算決算委員会民生教育分科会長 安 達 卓 是